

浴衣姿で夏祭り楽しむ

芽生え幼稚園
夏まつりの夕べ

保護者会や職員の模擬店がいっぱい

城陽市寺田大谷の学
校法人ヨゼフイーナ学
園・芽生え幼稚園(西
岡京子園長・園児118人)

で19日、恒例の『夏まつりの夕べ』が開かれ、可愛い浴衣姿の園児や保護者、招待された卒

園児などが家族連れで訪れ、模擬店いっぱい夏祭りを楽しんだ。

この夏の夕べは同園保護者会(田中由美子会長)の夏まつり部会(北岡亜弥部会長)が企画。園児が安心してのびのび遊べる夏祭を実現しようと職員と協力しての手作りの夏祭り。

会場となった同園の園庭には、カレー、焼きそばをはじめみたくし団子、フランクフルト、ポテトなど子供たちに人気の食べ物やスパーボールすくい、型抜き、福袋、射撃などの遊びコーナー、職員が採取したというカブト虫・クワガタの抽選会など保護者や職員の楽しいお店が軒をならべた。またホールにエアハウスも用意され

子どもたちの歓声が響いていた。

園児はお母さんの開く模擬店も見つけては列を作り、ゲームで当たった景品を手に浴衣姿で夏の夕べを満喫していた。

日が落ちた頃には盆踊り大会が開幕。教職員と保護者のお父さんたちが練習に励んでいる和太鼓チームが勇ましい太鼓を響かせ「お父さん頑張れ」と園児らの声援が飛び祭り気分も最高潮に。フィナーレで火花が打ち上げられ楽しい夕べの幕を閉じた。

【写真は模擬店いっぱいの夏まつりを楽しむ子どもたち】

